

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部まちづくり課		担当課長名	脇尾 真次
(※)第1期実施計画の事業名	まちなみ保存整備事業		財務会計上の事業名	まちなみ保存補助事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1012	1	財務会計上の短縮番号	5113
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち		
	節	第1節駅周辺を中心とした市街地の整備		
	項目	項目2池田駅周辺地区の整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	旧池田町の中には古い建築物や歴史・文化資産が分布している。これらが持つ風情のある佇まいを保存し、後世に伝える。
事業の対象(誰を、何を)	まちなみ保存区域内の建造物権利者
事業の手段・方法(どのように)	まちなみ保存区域内に存在する建造物の新築・修理を行うものに対して補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成16年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市まちなみ保存整備事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		1,279		931		830		2,000		89.2%
主な内訳	補助金	1,279		931		830		2,000		89.2%
										-
										-
人件費(人・千円)		0.16	1,248	0.13	1,014	0.21	1,638	0.09	684	161.5%
内訳	正職員	0.16	1,248	0.13	1,014	0.21	1,638	0.09	684	161.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,527		1,945		2,468		2,684		126.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,527		1,945		2,468		2,684		126.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	本事業は市の補助金交付に関するものであり、市職員が行うべき業務であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助件数(累積)	件	23	24	25	27	21
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		補助件数の実績が目標値を上回っているため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		補助件数は着実に増えており一定の成果があると考え、より効果的にまちなみを保存、形成していくためには、対象区域の見直しや補助した物件の担保性確保について、改善の余地があると考え。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	一定の成果を得られており、平成27年度も同内容を継続して実施する。
現在抱える課題とその対策	課 題 予算が限られるため、まちなみを保存、形成していくためには長期間を要する。また、補助した物件が数年で撤去されてしまわないよう対策が必要。 対 策 対象区域の絞込みや補助した物件の担保性確保について、要綱の改正を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	これまでの成果、課題を踏まえ、制度の見直しを行い、当事業の更なる発展を目指す。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部まちづくり課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第1期実施計画の事業名	魅力あるまちづくり助成事業		財務会計上の事業名	魅力あるまちづくり助成事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	1013	1	財務会計上の短縮番号	5070	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第1節駅周辺を中心とした市街地の整備			
	項目	項目3郊外市街地の整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	地域住民が主体となってまちづくりを行う意識の向上		
事業の対象(誰を、何を)	まちづくりに取り組む団体		
事業の手段・方法(どのように)	地域に良好な住環境の保全に関する建築協定等の調査研究を目的としたまちづくりに取り組む団体の活動支援を行う。		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成8年度 ~)		<input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度	<input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度	<input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	魅力あるまちづくり助成要綱		

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		0		0		0		0		-
主な内訳	補助金	0		0		0		0		-
										-
										-
人件費(人・千円)		0.02	156	0.02	156	0.02	156	0.00	0	100.0%
内訳	正職員	0.02	156	0.02	156	0.02	156		0	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		156		156		156		0		100.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	156		156		156		0		100.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%				100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減	<input type="checkbox"/> サービス向上	<input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容			
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能	<input checked="" type="checkbox"/> 不可能	
可能な場合:導入可能な業務			
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減	<input type="checkbox"/> サービス向上	<input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容			
不可能の場合:選択の理由	本事業は市の助成金交付に関するものであり、市職員が行うべき業務であるため。		

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	まちづくり組織への活動支援	団体	0	0	0	-	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		活動団体からの申出による助成が主な事業なため、成果達成の判断ができない。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	予算が小額のため積極的に事業のPRができない状況であり、過去3年間は予算未執行となっている。大阪府都市整備推進センターにおいて同様の助成事業を行っている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充	<input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	過去3年間は助成の実績もなく、大阪府都市整備推進センターにおいて同様の助成事業があることから、本事業は廃止とする。	
現在抱える課題とその対策	課 題	建築協定や地区計画の策定等、地域住民らによるまちづくりへの取り組みが今後も想定される。
	対 策	大阪府都市整備推進センターのまちづくり活動支援事業を活用していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充	<input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	本事業については、大阪府都市整備推進センターにおいて同様の助成事業があることから廃止とするが、市内のまちづくり活動団体に対しては、センターの助成事業を活用できるよう、市としてサポートを行っていく。	